

第31回 廃棄物資源循環学会研究発表会の開催にあたって

第31回廃棄物資源循環学会研究発表会
実行委員会委員長
室蘭工業大学 准教授 吉田 英樹

初秋の札幌の北大キャンパスで第31回廃棄物資源循環学会研究発表会を開催すべく、2年あまり準備してまいりましたが、今般の新型コロナウイルス感染症対策のためWEB開催とすることになりました。

研究発表会の準備は例年実行委員会と学術委員会が中心に進めておりましたが、さらにWEB開催の技術面を支えるオンラインワーキンググループを組織していただき、ほぼゼロからの膨大で困難な準備作業を経て、大会の開催に至りました。

吉岡会長を始め、学会役員や事務局の皆さまには、多大なご支援をいただきました。また、市民展示と各部会の企画セッションではWEB開催のための例年にはないご準備をお願いいたしました。さらに、韓国廃棄物学会から研究発表へのご参加と韓国廃棄物学会からのセレモニーでのご挨拶もいただくことになっております。そして、大会運営の基盤の1つである協賛企業団体の各位様からは、WEB開催にもかわらず従前同様のご支援をいただいております。

ここで、改めて関係の皆さまに深く感謝申し上げます。

学会として初めての経験となりますが、研究発表、特別プログラム等の行事開催準備には様々な工夫を凝らしており、オンラインという新たな方法での学会員同士の情報交換や交流ができるのではないかと大きな期待を持っております。

参加者の皆さまにはおかれましては、様々な行事にご参加いただき、参加者の皆さまと新たに作り上げる研究発表会を盛会にするべく、ぜひご協力をいただけますようお願いいたします。